

日本デザイン学会 支部企画

教育成果集 2022

JSSD

教育機関：ものづくり大学

研究室：総合機械学科 デザインテクノロジー研究室

指導教員：町田 由徳

教育成果：2022 年度卒業研究および制作

タイトル：ユニバーサルデザインに配慮したエレキギターの制作

学生氏名：高橋 峻平（学部 4 年）

エレキギター（Electric Guitar）は 1950~60 年代に、現在もスタンダードとされている形状が確立した。

しかし、ユーザビリティの観点でエレキギターの形態を分析した場合、左利き用ギターの流通量は全体の 0.5% とごく少量であり、サイズのバリエーションも少なく、大多数は右利きの成人男性が演奏することを前提としてデザインされていると言える。

そこで本制作では 1 本のギターで多様な体格のユーザーに対応させることを目的としてデザインを行った。ボディ本体は左右対称形を基本とし、パーツ類、回路を脱着する事で左右両用の形態を実現している。本体側面の膝置き部は高さを 7 段階に調整することが可能で、多様な体格のユーザーが座位で演奏する際に、身体の負担を軽減することを意図している。またギター全体の重量は従来のギターと比較して約 10~15% 程度軽量化に仕上げており、長時間の演奏に配慮している。

本部には上質のマホガニー材を使用し、在学中に修得した木材、金属の加工、塗装技術を有効に活用して制作を行った。

